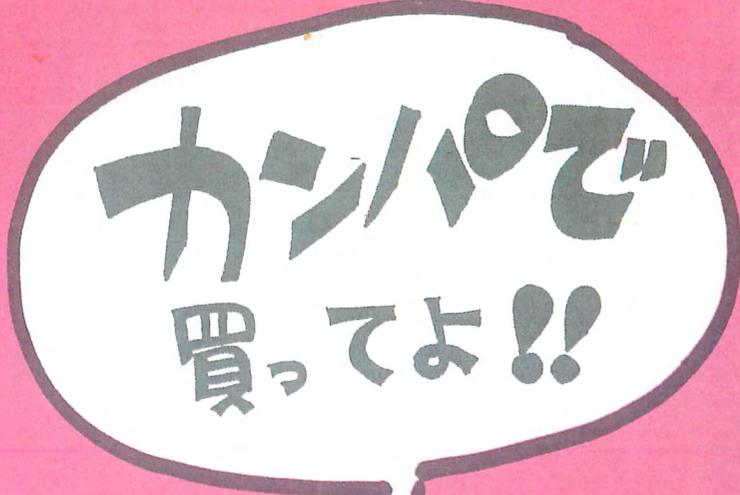


八島崇好 (沖電気争議団)

漫画集



沖電気は指名解雇を撤回せよ



200円です。

発行 / 沖電気争議団
東京都港区三田3-2-20 ☎03-455-6006

妊娠中の婦人も解雇



◆ 指名解雇の中には、妊娠中の婦人が3人。夫婦が一緒に解雇された人は3組。ひどーい。
三宅：当時の三宅正男社長

はじめまして



'78.12.11

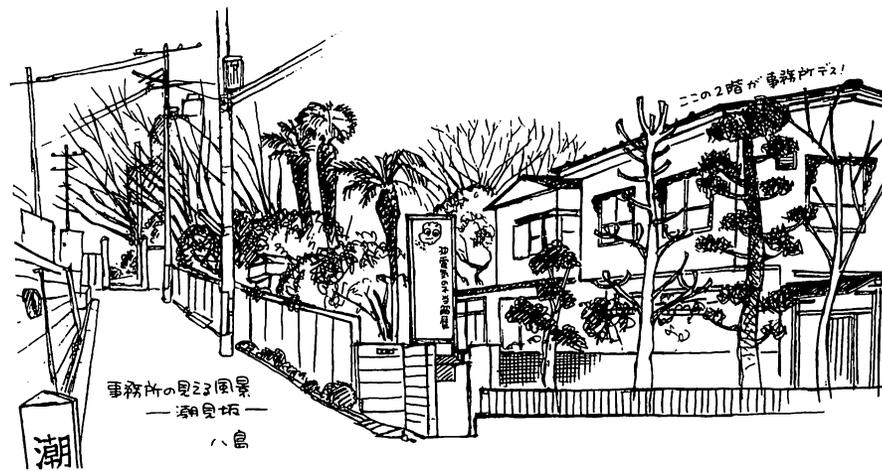
◆ 解雇当時と較べて売上げは2倍以上の3000億に('84年3月)。そしていま、『経営危機』の沖電気は、'90年の1兆円をめざす。

発刊のことば

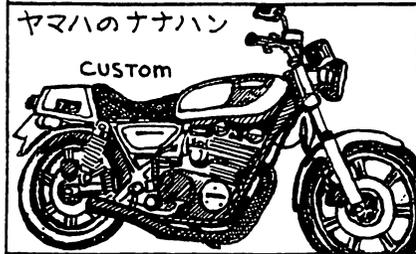
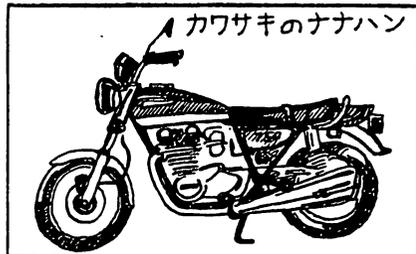
「闘いは創造である」と先輩たちは、私たちに説いた。1978年11月に、大企業では三井三池争議以来、約二〇年ぶりの指名解雇で、沖電気の職場から、放り出され、解雇撤回を求めて闘い始めてから、6年になる。多くの仲間、沖争議を知らせ、連帯を深め、人間の絆を確めるために、ごくあたりまえのように、楽器ができる人は音楽で、書道ができる人は筆で、話しがうまい人は演説でと、七十人は、全国の仲間を訴えて歩きました。

この「漫画パンフ」は、沖電気争議団の一員である八島崇好さんが、争議団ニュースや他の宣伝物に発表した作品の一部を、まとめたものです。

いま、沖電気争議は「経営危機だ、人が余っている」と言う会社の主張が、まったくのデータメであったことが明白になり、和解交渉も始まり、正念場を迎えました。私たちはこの「漫画パンフ」が、あなたとの心の掛け橋となり、共に、一日も早く「職場復帰だ」と喜べるように闘い抜きたいと思えます。



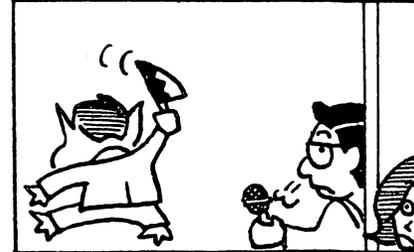
ぶ あ い く



'79.8.8

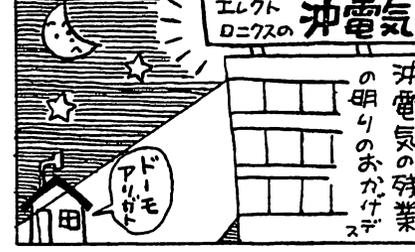
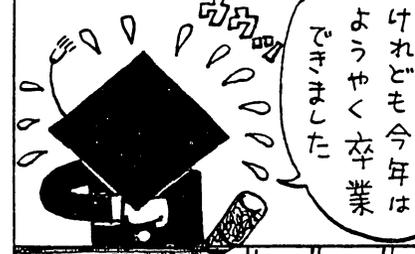
◆ ナナハン：750cc。
 ゴ-ハン：550cc。
 HO：肥後方言。
 平井さんは沖電気争議団員です。

ゼ ネ ス ト



'79.2.26

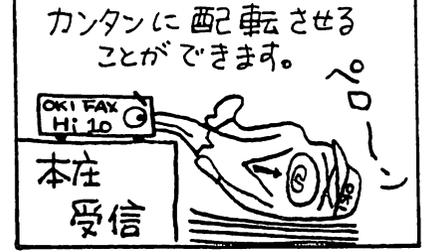
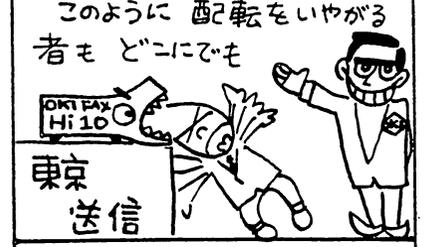
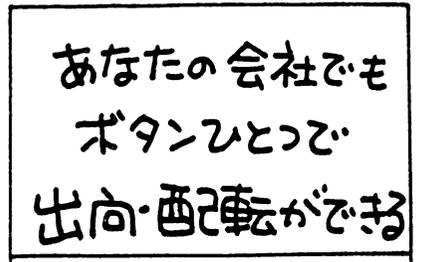
蛍 の 光



'79.5.15

◆ 「人が余っている」はずの沖電気では、深夜までの残業が続出。会社周辺の住民から「明るくて寝れない」の苦情がでた。

OKI FAX ハイテン



'79.4.12

◆ 解雇後の沖電気の職場は、品川工場の閉鎖をはじめいっそうの「合理化」で、出向、配転も急増。対応できず退職者も…。

キンドン賞、決定!



'79.10.24

「わらび座」の支援



'79.2.6

◆ 争議が始まると、座をあげて支援にかけつけ、駅頭での大宣伝をはじめ「支援公演」なども...
いまも、共に闘う「わらび座」

プリンカンパ



'79.7.3

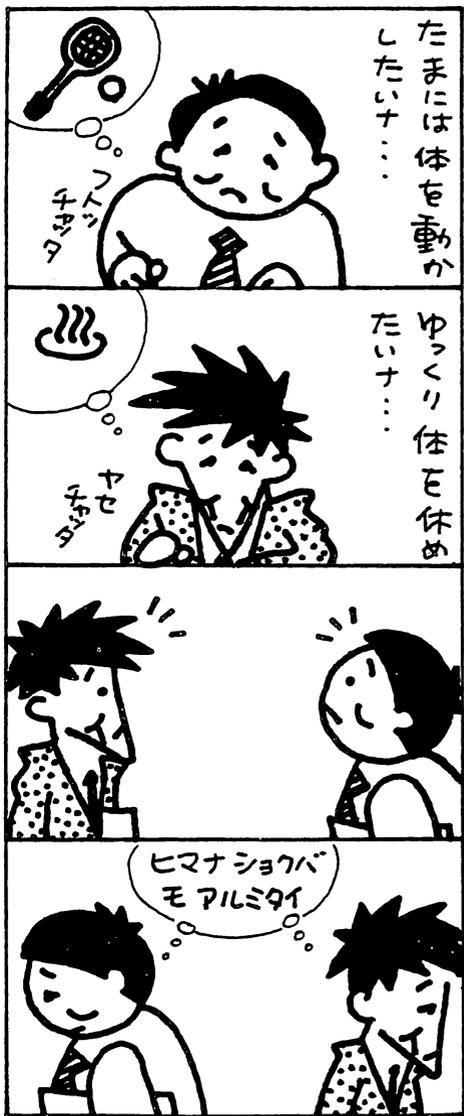
◆ 大企業では、三井三池炭鉱争議以来、約20年ぶりの「指名解雇」は社会的に大反響。マスコミの報道に支援も急速に広がる。斎藤：沖電気争議団です。

世論



'79.1.26

理解力



'81.3.4

品川工場の屋上にて....



'80.2.13

ワーキング オールナイト



あこがれの 東海林さた夫風デラ '80.7.23

バランス食



'81.12.16

◆解雇後、沖電気は残業の実態を公表しなくなり...その実態を争議団員は工場の前に立って調べた。300時間/月に近い人もいた。



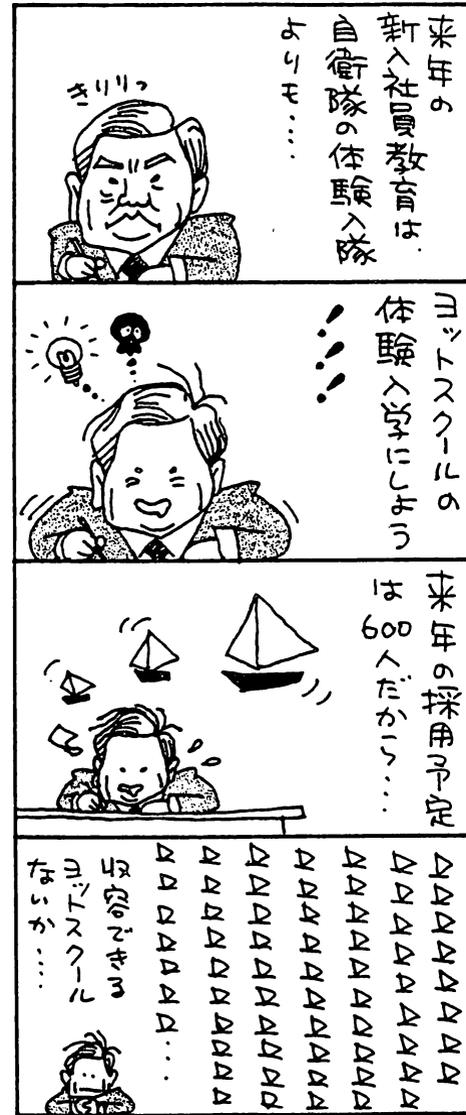
'80.12.3

◆八王子工場では、門前をテレビカメラで監視し、チェック。ピラを受け取った人を、課長がとらなくなるまで注意を続ける。



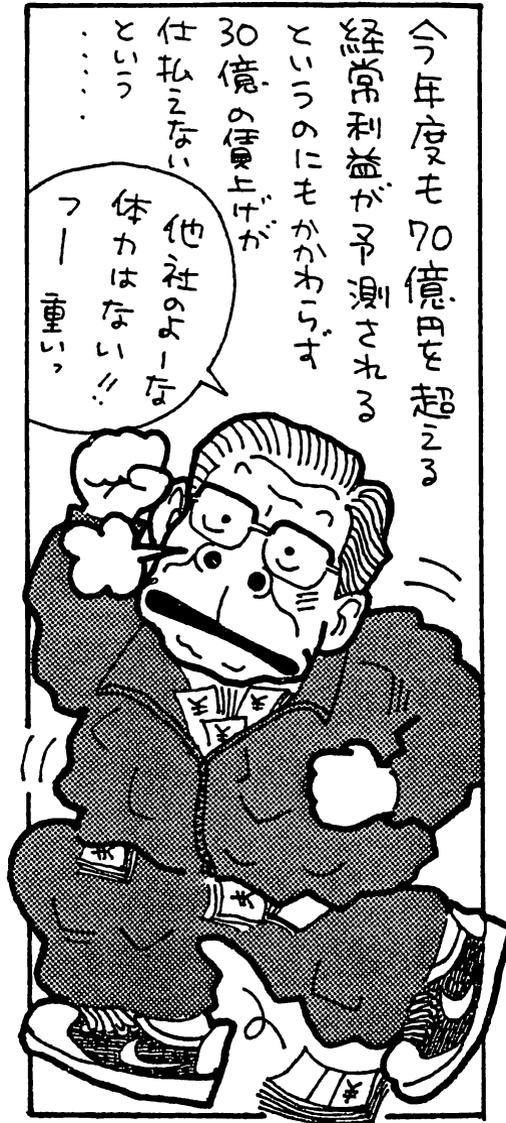
'80.5.7

◆東京工場では、争議団ニュースを受け取った労働者から、守衛がピラを取り上げて、ゴミバコに…。

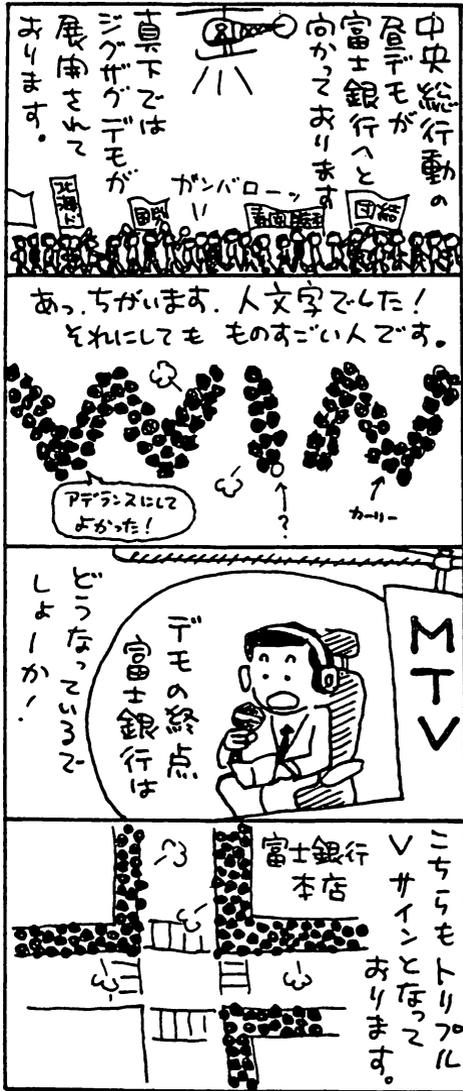


'83.6.22

◆電々公社から天下りの三宅社長(右)が「指名解雇」を強行。'83年からは橋本社長(左)となったが、労働者いじめは引き継がれたようだ。



'82.4.7



'84.3.26

◆富士銀行への要請行動は、何度も何度も行なわれた。3・23は5000人が、怒りのこぶし。

今話題のオールナイトフジ



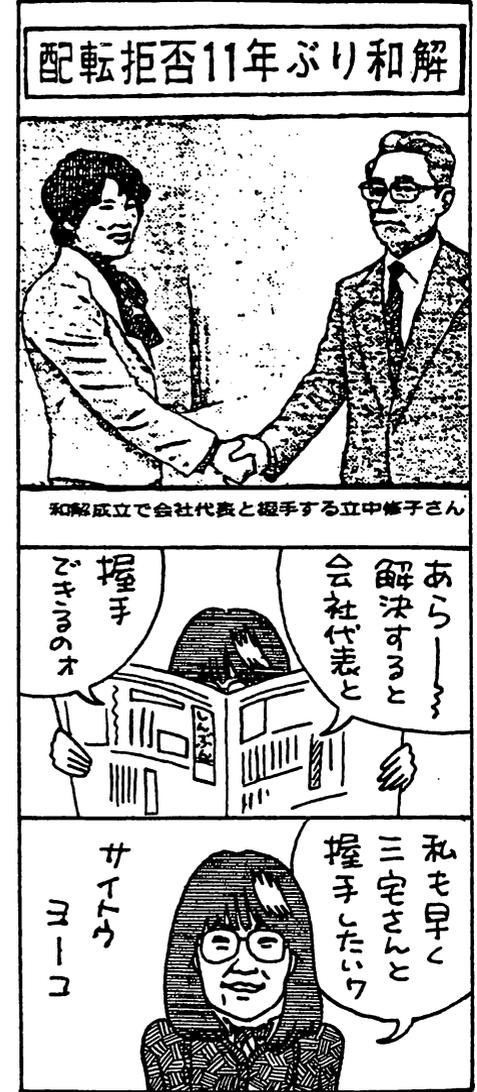
'84.7.4

復 帰



'84.3.14

握 手



'80.3.5

◆斎藤洋子：沖電気争議団員です。

エレクトロニック レディ



'82.4.14

花見



'83.4.13

翔んでる次長



'81.2.4

合理化ロボット



'82.3.31



'82.8.18



'83.9.21



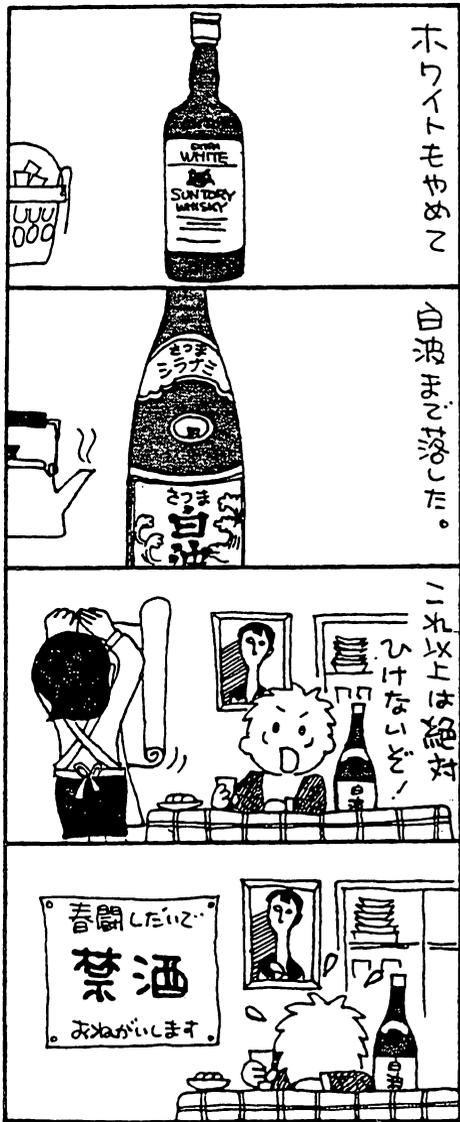
'81.2.25



'82.1.13

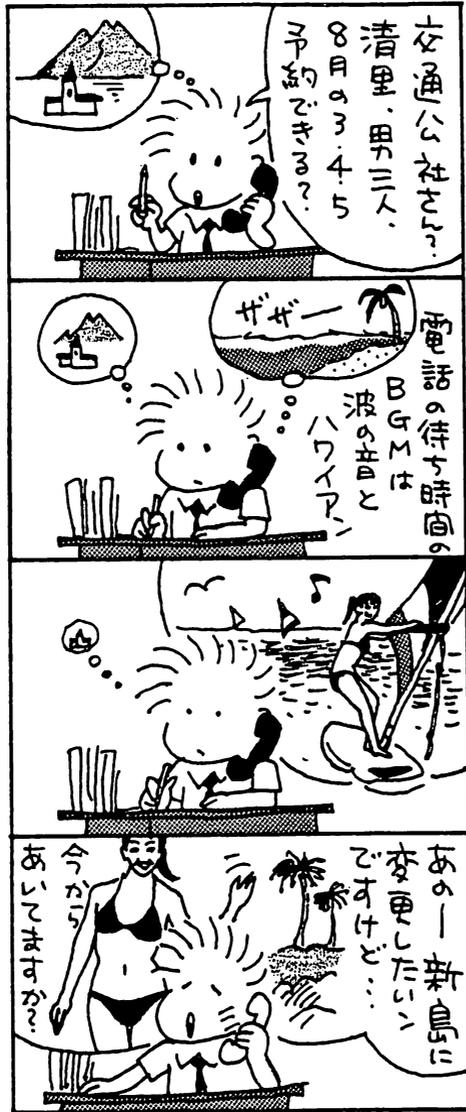
◆日の丸を強調したかったわけ
はもちろんありません!あしか
らず(八島)

春闘がんばろう



'81.4.1

電話のB.G.M



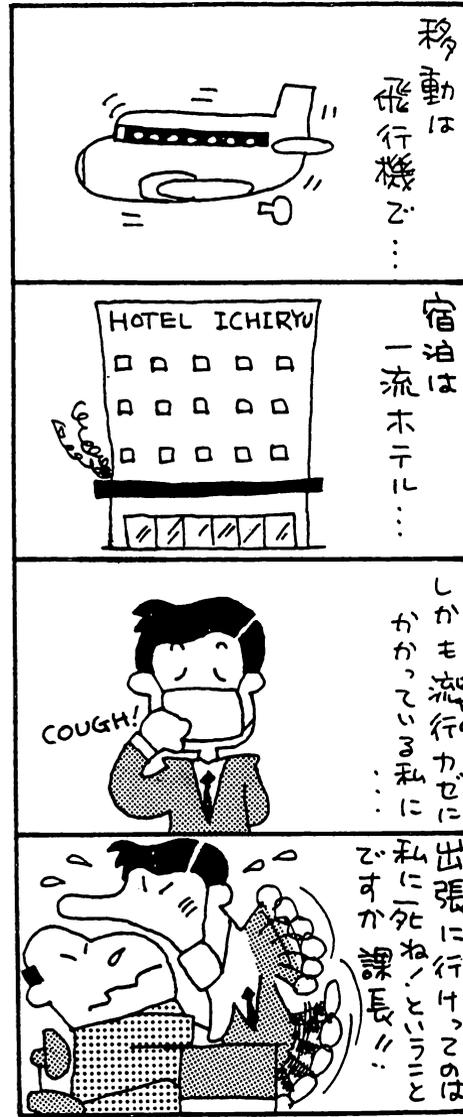
'84.7.11

卒業式



'83.3.9

出張



'82.2.10



'84.6.6

◆物品販売（行商）担当の八島さんは、より良い品をと、研究熱心である。モチ、売上げと、支援に影響するから。



'84.10.3



◆沖電気争議団の事務所の前には八島くんの描いたトレードマークのこぶしくん



'82.3.3

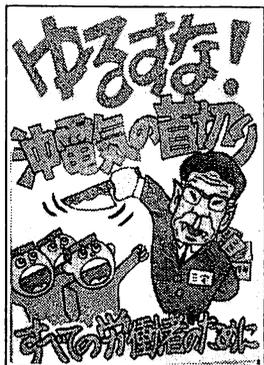
案内状↓



連帯



↑ 似顔絵



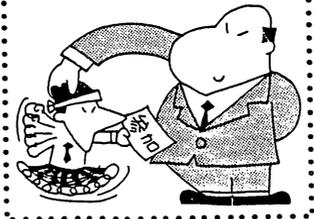
ポスター

を求め…描き続ける

イラスト
(都民中央法律事務所の新聞から)



経営◎参加してたりが
経営◎参加してたりして...



横断幕や看板↓



←パンフのさし絵 (総評運動研究会のパンフから)

沖電気争議とは

「エッ、希望退職に応じない人は、指名解雇だって」
大企業では、三井三池争議以来約二〇年ぶり、「死語」と化したと言われていた、「指名解雇」を、通信機三大メーカーの一つ沖電気工業（本社・東京都港区、橋本南海男社長、資本金二六二億、一万四千人）が強行して、今年の十一月二〇日で、六年になります。

「経営危機だ、人が余っている」と主張し千五百人の「希望退職」をあらかじめ用意したりリストにより強要し、これに応じない約三百人に「指名解雇」を通告したものです。

「こんなことが許されると働く者の生きる権利や、働く権利はどうなるのか？」と、テレビをはじめ、マスコミは一斉に大報道をしました。

解雇された七十一人は「沖電気争議団」を結成し、解雇の撤回を求めて闘いを前進させてきました。東京地方裁判所ほか四ヶ所の裁判では「解雇の翌年には百億円近い史上最高の利益を上げ、新規採用も三千人を上回る」など、沖電気の主張の不当性は明白になりました。

八二年十一月、全国の四千近い支援労組の力を結集して沖電気争議支援中央共闘会議（全国一般東京、都職労、国労東京、建設一般・全日自労東京、沖支援東部共闘、新聞労連東京、など）を結成し、総攻撃体制に入り、八四年五月からは、裁判と併行して和解交渉も始まっています。

いま、沖電気の指名解雇を突破口にして資本はますます労働者犠牲の「合理化」を押し進めようとしています。全国のみなさんが、沖電気争議団に熱い支援をよせて、闘いの輪の中に入って下さることを心から訴えます。



胸のゼッケンも八島さんがデザイン。

やしまたかよし 八島崇好

わたしのじつと

78年11月。解雇された時、自分になにができるのか？と考えました。まわりはみんなソレナリの活動家だし……でも、自分の得意とする分野で参加するしかないノと思ひ、水彩えのぐで「ゆるすなノ沖電気的首切り」というポスターを10数枚つくり、会社の近所に貼って歩きました。その時はじめて、当時の社長、三宅正男氏の似顔ができあがりました。

ポスターをもとに手描きで作ったゼッケンはそのままの形で印刷になり、現在のゼッケンとなりました。当初アイデアマンの輪千さんが、ゲンコツをもとにした顔を描いて、マンガにしようと言ひ出した。「こぶしくん」も輪千さんが、交通事故でたおれ、長期療養となり、彼のアドバイスがなくなつてしまうと、とたんにナンセンスな内容なものがドツと増えることになりました。争議団ニュースのカタイ記事の中に、そういうものでもあれば、若い人も少しは振り返ってくれるかな？というの、言ひわけがましいかな??

——全然カンケイありませんが、いわさきちひろさんの映画をつくりたいです。御協力ください。黒柳さんノ（ちなみに監督は山田洋次、主演は手塚理美、音楽はユーミンをかつてに考えております。）

年齢 56年3月26日生 28歳

独身。

身長 一六七cm。体重六三kg

出身 青森県八戸市。県立八戸工業高校電気科卒。

家族 父母、兄一人、姉二人。

趣味 ビートルズ、ユーミン、古バイクの修理、楽器集め、ツーリング。

特技 マンガとギターが少しできる。

宝 ローズピアノ・古バイク群。

その他 たばこ(やめて七年)

酒(中毒)スポーツはスケートのみ良。

♡どんな女性が好き？

かわいい人。音楽好き。

♡タレントで言つと……

マリリンモンロー。松本伊代。榎ふみ。